

課題研究「鹿児島の高校生と経済・金融の接点に関する調査」

アンケート調査票一次集計結果報告書【全体版】

指宿商業高等学校会計マネジメント科3年2組は、2024年度から2025年度にかけて、課題研究において鹿児島大学と共同で「鹿児島の高校生と経済・金融の接点に関する調査」に取り組んだ。アンケート調査では、県内4つの高校に協力いただいた。本報告書は、アンケート調査結果の一次集計結果である。

この結果をもとに、令和7年度第33回鹿児島県高等学校生徒商業研究発表大会にて「指商モデルの実践型金融経済教育パッケージの開発～キャッシュレス文化祭の実施にむけて～」を発表している。

改めて、協力いただいた高校の先生方、回答くださった皆さんに感謝申し上げます。

指宿商業高等学校会計マネジメント科3年2組

今堀 隼汰 今村 姫奈 内村 恋次
徳永 莓花 福本 絢大 前畠 心結
牧之瀬 萌奏 山下 徠輝 米永 知愛

指導者名：島田 聡吾

① 学年を教えてください。

〈自由回答〉

	総回答数	1 年生	2 年生	3 年生
鹿児島学区	114	66	19	29
南薩学区	387	126	128	133
大島学区	164	20	77	67
合計	665	212	224	229

② 学科を教えてください。

〈自由回答〉

	普通科	商業科
鹿児島学区	0	114
南薩学区	19	368
大島学区	109	55
合計	128	537

※正式な学科名が「商業科」である学科だけでなく、商業や情報に関する科目の履修があるなど、実質的には商業科とみなすことのできる学科についてはすべて“商業科”として合算している。

③ 次の支払い手段についてそれぞれ該当するものを選んでください。

項目：現金（紙幣や硬貨）、プリペイドカード等（料金先払い方式カード）、カード型交通電子マネー（鉄道会社が発行している電子マネー）、カード型流通電子マネー（流通業者が発行元である「先払い」型の決済サービス）、スマートフォンキャリア決済（携帯電話料金と合算で、商品などの代金を支払える決済サービス）、QRコード決済（QRコードやバーコードを使って支払う決済手段）、口座振替・自動引落（銀行口座から自動的に引き落とすことで支払い完了する決済サービス）、デビットカード（カードを使ったと同時に、そのカードに登録している銀行口座から利用した分の金額が引き落とされる仕組みを持つカード）、クレジットカード（現金を支払うことなく物やサービスを購入することができるカード）、仮想通貨（インターネット上で流通する電子的なお金）、コンビニ決済（コンビニエンスストアでECサイトで購入した商品代金を現金で支払える決済手段）、代金引換（配達員が品物の運送を行うと同時に代金を回収する決済サービス）

選択肢：使ったことがある、知っているが使ったことがない、知らない

	使ったことがある		知っているが使ったことがない		知らない	
現金	661	(99.4%)	1	(0.2%)	3	(0.5%)
プリペイドカード等	280	(42.1%)	320	(48.1%)	65	(9.8%)
カード型交通電子マネー	198	(29.8%)	375	(56.4%)	92	(13.8%)
カード型流通電子マネー	47	(7.1%)	429	(64.5%)	189	(28.4%)
スマートフォンキャリア決済	237	(35.6%)	314	(47.2%)	114	(17.1%)
QRコード決済	407	(61.2%)	216	(32.5%)	42	(6.3%)
口座振替・自動引落	51	(7.7%)	475	(71.4%)	139	(20.9%)
デビットカード	15	(2.3%)	420	(63.2%)	230	(34.6%)
クレジットカード	47	(7.1%)	546	(82.1%)	72	(10.8%)
仮想通貨	67	(10.1%)	380	(57.1%)	218	(32.8%)
コンビニ決済	200	(30.1%)	348	(52.3%)	117	(17.6%)
代金引換	132	(19.8%)	363	(54.6%)	170	(25.6%)

④ あなたの金融機関の現在の利用状況を教えてください。

項目：金融機関の口座、キャッシュカード・通帳で口座のお金の出し入れ

選択肢：ある、ない、分からない

	ある	ない	分からない
金融機関の口座	254 (38.2%)	110 (16.5%)	301 (45.3%)
キャッシュカード・通帳で口座のお金の出し入れ	179 (26.9%)	193 (29.0%)	293 (44.1%)

⑤ あなたのスマホの今の利用状況を教えてください。

選択肢：自分専用のものを利用している、持っていない

自分専用のものを利用している	持っていない
643 (97.1%)	19 (2.9%)

⑥ カード類の今の使用状況を教えてください

項目：クレジットカード（現金を支払うことなく物やサービスを購入することができるカード）、デビットカード（カードを使ったと同時に、そのカードに登録している銀行口座から利用した分の金額が引き落とされる仕組みを持つカード）

選択肢：使ったことがある、知っているが使ったことがない、知らない

	使ったことがある	知っているが使ったことがない	知らない
クレジットカード	54	536	75
デビットカード	58	442	165

⑦ 次の項目のうちそれぞれ現在の状況について該当するものを選んでください。

項目：所得税(稼いだお金などにかかる税金)、住民税（地域に住む人たちが、身近な行政サービスの費用を分担する地方税のこと）、贈与税（個人から個人へ財産を譲り渡した際に発生する税金）、不動産所得税（住宅を購入し不動産を取得した全ての人を対象に課せられる地方税）、固定資産税(所持している土地など機械設備などの税金)、消費税(商品やサービスの販売などにかかる税金)、家賃(住宅を借りるために支払う料金)、電気代（電気を使用するためにかかる料金）、ガス代(ガスを使用するためにかかる料金)、水道料金(水を使用するためにかかる料金)、下水処理費用(使用した水を処理して再び川や海に流すためにかかる費用)、医療歯科診療代（歯医者で払う初診料や再診療、治療費）、医薬品（人の病気を治療するためのもの）、自動車保険料（車を運転中に起きた事故やトラブルなどによる損害を補償してくれる保険）、電話代（スマートフォンなどの電話回線を利用した電気通信役務の利用料金）、公的年金保険料（国が運営する年金制度）、健康保険料（病気やけが、休業出産や死亡という事態に備える公的な医療保険制度）、介護保険料（介護を必要とする人や家族の費用面の負担を軽減するために40歳以上の人を支払う保険料）、火災・地震保険料（地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする火災で建物が半焼以上、または保険の対象の家財が全焼した場合に、保険金額の5%を支払いする制度）、借入金返済（借りていたお金を返すこと）、レンタル料（何かを一定期間借りるために支払う料金）、市町村役場での住民票等発行手数料等

選択肢：支払ったことがある、知っているが支払ったことがない、知らない

	支払ったことがある	知っているが 支払ったことがない	知らない
所得税	33 (5.0%)	501 (75.3%)	131 (19.7%)
住民税	19 (2.9%)	494 (74.3%)	152 (22.9%)
贈与税	8 (1.2%)	425 (63.9%)	232 (34.9%)
不動産所得税	7 (1.1%)	416 (62.6%)	242 (36.4%)
固定資産税	8 (1.2%)	460 (69.2%)	197 (29.6%)
消費税	480 (72.2%)	118 (17.7%)	67 (10.1%)
家賃	13 (2.0%)	540 (81.2%)	112 (16.8%)
電気代	19 (2.9%)	545 (82.0%)	101 (15.2%)
ガス代	19 (2.9%)	545 (82.0%)	101 (15.2%)
水道料金	19 (2.9%)	544 (81.8%)	102 (15.3%)
下水処理費用	11 (1.7%)	479 (72.0%)	175 (26.3%)
医療歯科診療代	110 (16.5%)	429 (64.5%)	126 (18.9%)
医薬品	144 (21.7%)	410 (61.7%)	111 (16.7%)
自動車保険料	16 (2.4%)	522 (78.5%)	127 (19.1%)
電話代	64 (9.6%)	511 (76.8%)	90 (13.5%)
公的年金保険料	9 (1.4%)	450 (67.7%)	206 (31.0%)
健康保険料	25 (3.8%)	507 (76.2%)	133 (20.0%)
介護保険料	8 (1.2%)	471 (70.8%)	186 (28.0%)
火災・地震保険料	12 (1.8%)	469 (70.5%)	184 (27.7%)
借入金返済	12 (1.8%)	446 (67.1%)	207 (31.1%)
レンタル料	109 (16.4%)	397 (59.7%)	159 (23.9%)
市町村役場での住民票等発行手数料等	14 (2.1%)	387 (58.2%)	264 (39.7%)

⑧ あなたの高校卒業後の支払い状況について該当するものを選んでください。

項目：所得税(稼いだお金などにかかる税金)、住民税（地域に住む人たちが、身近な行政サービスの費用を分担する地方税のこと）、贈与税（個人から個人へ財産を譲り渡した際に発生する税金）、不動産所得税（住宅を購入し不動産を取得した全ての人を対象に課せられる地方税）、固定資産税(所持している土地など機械設備などの税金)、消費税(商品やサービスの販売などにかかる税金)、家賃(住宅を借りるために支払う料金)、電気代（電気を使用するためにかかる料金）、ガス代(ガスを使用するためにかかる料金)、水道料金(水を使用するためにかかる料金)、下水処理費用(使用した水を処理して再び川や海に流すためにかかる費用)、医療歯科診療代（歯医者で払う初診料や再診療、治療費）、医薬品（人の病気を治療するためのもの）、自動車保険料（車を運転中に起きた事故やトラブルなどによる損害を補償してくれる保険）、電話代（スマートフォンなどの電話回線を利用した電気通信役務の利用料金）、公的年金保険料（国が運営する年金制度）、健康保険料（病気やけが、休業出産や死亡という事態に備える公的な医療保険制度）、介護保険料（介護を必要とする人や家族の費用面の負担を軽減するために40歳以上の人を支払う保険料）、火災・地震保険料（地震・噴火またはこれらによる津波を原因とする火災で建物が半焼以上、または保険の対象の家財が全焼した場合に、保険金額の5%を支払う制度）、借入金返済（借りていたお金を返すこと）、レンタル料（何かを一定期間借りるために支払う料金）、市町村役場での住民票等発行手数料等

選択肢：進学後・就職後どちらでも必要、就職後必要、進学後必要、今後必要になることはない、わからない

	進学後・就職後どちらでも必要	就職後必要	進学後必要	今後必要になることはない	わからない
所得税	158	199	84	11	213
住民税	188	139	91	14	233
贈与税	115	93	43	41	373
不動産所得税	138	121	54	32	320
固定資産税	125	109	50	39	342
消費税	295	87	126	16	<u>141</u>
家賃	222	124	97	22	200
電気代	236	123	96	17	<u>193</u>
ガス代	232	122	97	19	<u>195</u>
水道料金	232	125	97	18	<u>193</u>
下水処理費用	205	116	85	19	240
医療歯科診療代	243	99	86	18	219
医薬品	240	98	96	21	210
自動車保険料	194	127	70	23	251
電話代	255	113	97	16	<u>184</u>
公的年金保険料	152	125	58	30	300
健康保険料	207	132	72	19	235
介護保険料	150	122	48	37	308
火災・地震保険料	181	118	58	28	280
借入金返済	122	91	42	62	348
レンタル料	185	83	57	39	301
市町村役場での住民票等発行手数料等	167	96	54	35	313